

稲葉市政 12 年を検証する市民の会 連続シンポジウム

第2回 「財政・行革・ごみ問題」について

なんだかヘンかも？ 小金井市のお金の使いみち、政策の進め方

ギモンその1

なぜ、小金井市ではこんなに
教育予算が貧弱なの？

小金井市は、市民一人あたりの「教育費」
が多摩地域の同じような市と比べて、3割
以上も少ないのです。

ギモンその2

なぜ、小金井市では「ごみ非常事態
宣言」が4年以上も続き、
可燃ごみ処理の展望が示されないの？

市は今年3月、「新ごみ処理施設」の建設場
所として「二枚橋焼却場用地」を行政決定し
ましたが、調布・府中市が保有している用地
の取得ができず、計画は1ミリも進んで
いません。

ギモンその3

なぜ、小金井市は財政効果が期待できないのに、子ども分野での民間委託を強行しようとしているの？
学童保育所の民間委託によって生まれる経費削減額は、1か所あたり年間516万円。一方、延々と払い続けている
第二庁舎(リース庁舎)の家賃は年間2億4170万円です。

もし、あなたが3つの「なぜ」の答えがお知りになりたいのであれば、ぜひシンポに参加してください。
「えっ、そうだったの！」という事実がわかります。

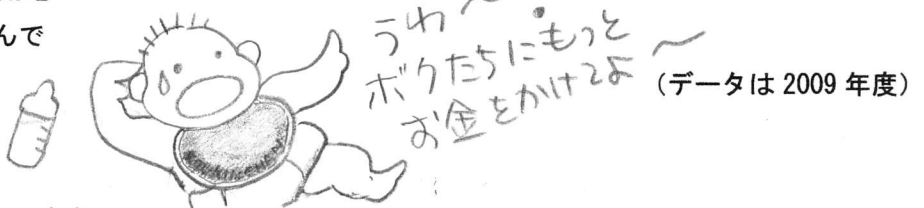
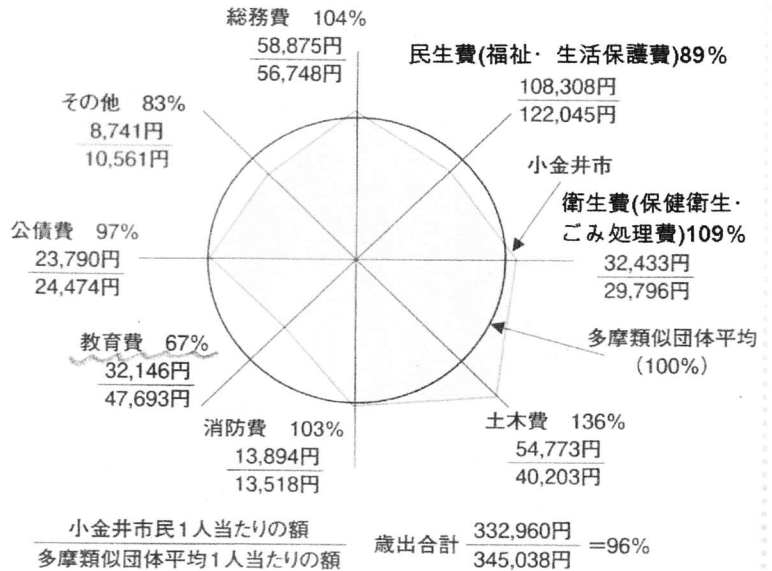
日時: 2010年12月19日(日) 午後1:30~4:30

場所: 商工会館(前原町3-33-25) 資料代: 500円

主催: 稲葉市政12年を検証する市民の会(世話人: 加藤了教、佐藤和雄、玉山京子)

問い合わせ: 電話042-387-1662(佐藤)

多摩類似団体平均との比較(「市報こがねい」より)



●「稲葉市政12年を検証する市民の会」は、稲葉孝彦市長による12年間の小金井市政運営について、
党派を離れた市民の立場から、客観的かつ総合的に検証することを目的とした会です。